

「第3回 NSK 全国書写書道誌上展」

～徳川家康にまつわる言葉を書こう～

作品募集要項

主催／日本書道教育協会

協賛／久能山東照宮

出品資格／幼児、小学生、中学生、高校生、大学生、一般の方

【出品料】1人1点につき200円(各部門への出品可)

【出品締切】9月26日(土)必着

●申込時に必ず作品内訳表を添付して下さい。

【授賞】・NSK 誌上展大賞 ・NSK 誌上展準大賞
・久能山東照宮賞 ・奨励賞
・審査員特別賞 ・特選
・入選 他

【審査発表】審査結果は日本書道教育協会発行『現代書写』(11月号)にて掲載。会員外には、取扱責任者に『現代書写』を贈呈。ホームページでも受賞者の発表をする予定。

※名前の掲載に支障のある方は事務局までご一報ください。

【その他】展示および表彰式の有無については、現在検討中。

【硬筆部門】課題語句(「」は書かない。)

幼年…「てんかをとる」

小1…「いえやすは、てん下をとりました。」

小2…「家やすは、えどに大きな町を作った。」

小3…「家やすが天下とう一をした元和時代。」

小4…「無事で平和な世が長く続くよういのる。」

小5…「健康第一の家康公は、そ食と自己管理で長生きした。」

小6…「家康は多くの人から期待され、厚い信望を得た。」

中1…「戦国を勝ち抜いて江戸に幕府を開き、太平の世を築いた。」

中2・3…「江戸の天下泰平の世では、寺子屋で一般庶民の教育が行われた。」

高校・一般

…「いさめてくれる部下は、一番槍をする勇士より値打ちがある」(徳川家康の言葉より)

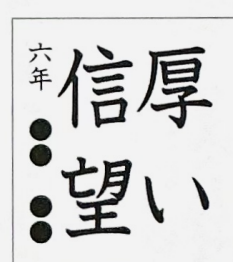
【毛筆部門】課題語句

幼年	て	小1	てん
小2	家	小3	元和
小4	無事	小5	健康
小6	厚い信望	中1	江戸幕府
中2・3	天下泰平の世		
高校一般	漢字「元和偃武」 少字数「忍耐」「百雷」 細字「堪忍は 無事長久の基 怒りは敵と思え」 かな「富士の山峰の雪こそときしらね おつるこののはのあきは見えけり」		

○小・中学生の字体・書風等は学習指導要領に準拠します。

○中学生は楷書(許容の形)・行書どちらで書いても構いません。

※高校・一般の方の＜毛筆部門＞は、漢字・少字数・細字・かな課題よりそれぞれ1点(最大4点)出品可能となります。



【作品サイズ】

①毛筆の部→半紙

作品表面に毛筆で学年・氏名を記入

②硬筆の部→日書協指定硬筆用紙

ホームページよりダウンロード可能

【←左例参照】

※幼児、小学1・2年、高校・一般は名(雅号)または印のみでもよい。

(裏面に氏名を鉛筆で記入)

※学年の書き方は「中二」または「二年」としてもよい。

【審査】審査員長／平形精逸(静岡大学名誉教授・日展審査員)
審査員／日本書道教育協会 審査員

【問合わせ先】

〒422-8067 静岡市駿河区南町 13-3TK ビル 7F

日本書道教育協会

TEL:054-287-2411 / FAX:054-287-2410

※要項等のお取り寄せは、日本書道教育協会ホームページをご利用下さい。